

平成 18 年 3 月 6 日 (月曜日)

第2回物流フォーラム 法令順守の指導促す 日本ロジファクトリー



もルールを守らなければ、会社全体が社会から法令違反を容認する企業としての烙印を押されてしまうことを認識してほしいと強調した。

講演終了後、開講を

直前に控えた「物流実務カレッジ」について、

國澤淳司マネージャーが解説。「センター長・所長育成コース」の紹介では「実際に稼働している物流センターを見学し、工夫や改善のノウハウを身に付けて頂く画期的な講義内容」と説明すると、セミナー参加者からは、「ぜひ社員を受講させたいが、具体的な受講時間や見学地域を教えてください」との質問が相次いだ。

青木社長は、「最も成長してもらいたいセンター長・所長クラスが、最も学習する時間や余裕がないことを十分に理解しており、彼らの通常の業務に影響しないようスケジュールを組んでいる」と語った。同カレッジのURLは、<http://ipcollege.jp/>

(大西彦洋)

レイアウト・堀川圭介

「物流実務カレッジ」を運営する日本ロジファクトリーは一日と三日、「第2回物流フォーラム」を開催。

青木正一社長が、「物流におけるコンプライアンスの重要性」をテーマに講演した。

同社長は、「企業にとって最も恐れなければならないのは、たった一度、たった一人の法令違反で、長年積み重ねてきた実績や信用が失われてしまうこと」と説明。「中堅以上の企業規模になると現場への指導の徹底が難しくなるが、一人で

「物流実務カレッジ」を運営する日本ロジファクトリーは一日と三日、「第2回物流フォーラム」を開催。

青木正一社長が、「物流におけるコンプライアンスの重要性」をテーマに講演した。

同社長は、「企業にとって最も恐れなければならないのは、たった一度、たった一人の法令違反で、長年積み重ねてきた実績や信用が失われてしまうこと」と説明。「中堅以上の企業規模になると現場への指導の徹底が難しくなるが、一人で